

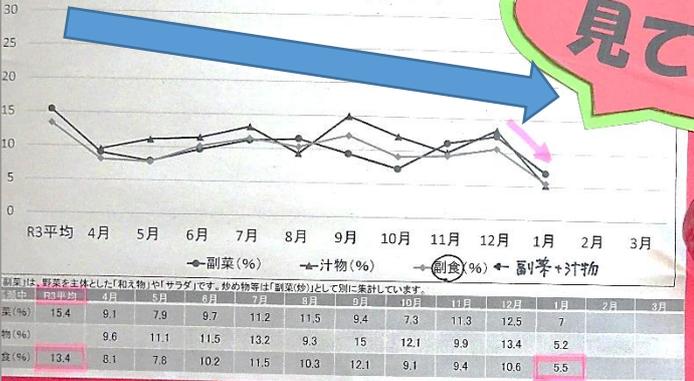


高瀬中だより

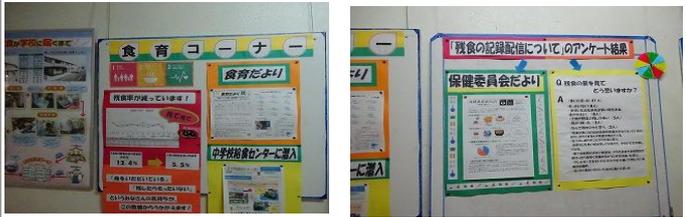
郡山市立高瀬中学校
令和5年2月22日発行
《第52号》 文責：校長 齋藤高志

フードロス(給食の残菜)の削減

高瀬中学校 残菜率



本校では、健康になる食事、望ましい栄養や食事のとり方についてSDGsの観点から学校給食を通じた食育を推進しています。保健委員会(給食部門)の活動として、毎日の給食の残菜をタブレットで記録し、フードロスへの意識を高めてもらうような取組を行ったり、ポスターを通して全校生へ呼びかけを行ったりしています。各学級でフードロス削減の意義をしっかりと踏まえ、給食の盛り切り配膳等に取り組んできた結果、令和4年度は、前年度より残菜が減る傾向が見られています。今後も、学校給食を通じた食育を推進してまいります。



第4回学校運営協議会協議内容(記録) 高瀬小中コミュニティ・スクール(CS)

16日(木)に行われた第4回学校運営協議会の記録をお知らせいたします。



- 【地域学校協働活動班】
 - 引き渡し訓練について、
 - ・今回は防犯の想定で。
 - ・警察・消防などの行政との協力。
 - 合同ボランティアについて、
 - ・子どもたちのアイデアできるとよいのではないかな。
 - ・気候が安定した時期に実施するのが良い。
- 【制服の在り方班】
 - 全国的な動き、ジェンダー平等
 - ・市内の中学校の状況についての報告
→郡山三中の例(上着のみ共通のブレザーへ改定)
 - ・他校での制服改定の取組の紹介(2年間検討、改定)
→じっくり検討していく必要がある

- ・制服のあり方について
→あった方がよい(費用、各家庭の経済的な負担)
- 3【あいさつ班】
- あいさつの在り方
 - ・小さい時から家庭での教え
 - ・なぜあいさつできない子供が増えているのか
 - 今と昔と違うもの
 - ・デジタル機器の普及により、家庭内でも面と向かって言う場面が減っているのではないかな。
 - あいさつの意義
 - ・あいさつは「会話」→「状況」があつてのもの。段階があるのだから
 - ・意義が分かるようになってできるようになるのでは。
 - ・低学年の児童→大きな声ですることが大切と伝える。
 - 今後として
 - ・保護者の方への意識づけ→メールの活用
 - ・学校便りの活用(小中共通で)
 - ・中学生が模範を示すことはどうか。
- 委員の皆様から貴重なご意見をいただくことができました。小中の現状と課題を踏まえた熟議によって提案されたアイデアや提案をこれからの高瀬小中の教育活動の充実にいかしていきたいと考えます。ありがとうございました。

PTA会報 第3回常任委員会

～PTA活動へのご理解ご協力ありがとうございました～



21日に今年度最後のPTA常任委員会(会長・副会長・庶務・会計・各学年委員長・校長・教頭・教務主任)が開催されました。山根PTA会長からは、「今年度も残りわずかとなりました。高瀬中の子どもたちが最後まで充実した学校生活を送ることができるようにPTAとして応援していきたいと思ひます。」とのごあいさつをいただきました。協議では、令和4年度のPTA活動の反省、5年度の年間計画、規約改正等について検討及び確認が行われました。その中で、「高瀬小中コミュニティ・スクール第1回あいさつ運動」については、新年度初日4月6日(木)より実施することとなりました。当番になられる新2,3年生の保護者の方には大変お世話になります。日時については後日お知らせいたします。また、PTA総会については、規約改正が行われることから書面形式と短時間の集合形式による開催の予定となりました。

保護者の皆様には、今年度のPTA活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。コロナ禍の収束が見通せない中、次年度も何かとご面倒をおかけすることが多々あるかと思ひますが、次年度も本校PTA活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

- 令和5年度高瀬小中学校コミュニティ・スクール「第1回あいさつ運動」4/6(木)～4/20日(木)
- 令和5年度PTA総会4/25(火) 授業参観日
※書面形式と短時間集合形式による開催予定。